

平成24年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称	〔27〕 東京都台東区立たいとう高齢者在宅サービスセンター					
指定管理者の名称	社会福祉法人聖風会	指定期間	H22.4.1 ~ H27.3.31			
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	第一種社会福祉事業・・・特別養護老人ホーム(6)、軽費老人ホーム(1) 第二種社会福祉事業・・・高齢者在宅サービスセンター(9)、短期入所(6)、在宅介護支援センター(1)他					
(2)類似施設の管理実績	高齢者在宅サービスセンター 8施設					
(3)経営状況	(23年度決算ベース) 歳入4,704,305,984円 歳出4,498,965,168円 収支差額205,340,816円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区台東1-25-5					
(2)設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。					
(3)利用者	要支援・要介護と認定された高齢者					
(4)開館日・時間	月曜日から土曜日(年始1月1日～3日を除く)8時30分～17時15分					
(5)規模	延べ床面積 21,236.85㎡のうち1,147.49㎡ 鉄筋コンクリート造地上14階地下2階のうち3階の一部 デイルーム、食堂、機能訓練室、談話室、クリーンルームなど					
(6)人員体制	21名 内訳...相談員(2)、介護職員(常勤5、非常勤11)、看護職員(2)、機能訓練指導員(1)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	通所介護・認知症対応型通所介護(送迎・入浴・食事・機能訓練・生活相談等) 介護予防通所・介護予防認知症対応型通所介護(送迎・入浴・食事・生活相談等) (定員 一般型デイサービス:30名、認知症対応型デイサービス:12名)					
(2)自主事業	自主事業は行っていない					
4. 予算決算の推移						
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
予算	委託料	2,808,000	1,406,000	0	1,751,950	1,690,000
	料金収入等	116,208,000	117,918,000	115,563,000	109,776,050	114,959,000
	管理経費	119,016,000	119,324,000	115,563,000	111,528,000	116,649,000
決算	委託料	2,297,000	1,406,000	0	1,742,290	1,690,000
	料金収入等	115,237,517	113,887,904	115,561,704	117,803,881	107,825,205
	管理経費	128,962,717	105,598,743	121,729,457	110,000,549	113,175,252
	収支	-11,428,200	9,695,161	-6,167,753	9,545,622	-3,660,047
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	
開館日数	日	310	311	310	313	
定員(一般型デイサービス)	人	30	30	30	30	
定員(認知症対応型デイサービス)	人	12	12	12	12	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(25年度)	21年度	22年度	23年度	
利用率(一般型デイサービス)	%	86.0	84.5	77.5	84.1	
利用率(認知症対応型デイサービス)	%	70.0	74.4	64.6	60.8	

7. 平成23年度評価結果に対する現在までの取組み

継続的に事業のPRを行うとともに、サービスの向上に努めたことにより、一般型デイサービスの利用率は増加した。一方、認知症対応型デイサービスの利用率が減少していることから、引き続き利用率向上に向けた取組みを進めていく必要がある。

8. 評価項目  
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。  
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。  
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.2]	(a)施設の目的達成 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(b)サービス水準 [2]	(g)自主事業の成果 [-]
	(c)職員配置 [3]	(h)個人情報保護 [2]	(d)職員研修 [2]	(i)緊急時対応 [3]
	(e)案内・接遇 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]		
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(b)備品の管理 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]
	(c)清掃・衛生管理 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
(3)利用者の満足度 平均 [1.8]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(d)利用しやすい環境整備 [2]	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]
	(c)利用者数の目標達成 [1]			
(4)歳入歳出 平均 [1.8]	(a)適正な予算執行 [2]	(c)収支計画の達成 [1]	(b)経費縮減のための取組み [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]

9. 評価  
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。  
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。  
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。  
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。  
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	S	介護福祉士の有資格者を基準以上に配置し、また災害用の備蓄を充実させるなど、サービスの向上に努めている。
(2)施設の維持管理	A	各種保守点検及び清掃等の建物管理は、適切に行われている。施設の老朽化に伴う修繕等の対応についても迅速に行われている。
(3)利用者の満足度	B	一般型デイサービスの利用率が増加したものの、認知症対応型デイサービスの利用率は伸び悩んだ。今後とも認知症高齢者の増加に対応するために、より一層サービス内容の普及啓発に努めるなど利用促進を図っていく必要がある。
(4)歳入歳出	B	予算は概ね適切に執行されているものの、料金収入等の減及び管理経費の増が収支に影響を与えている。今後は料金収入等の増及び管理経費の縮減に努め、収支の改善を図る必要がある。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

**要努力**

サービスの向上に努め、施設の管理は適切に行われている。今後とも認知症高齢者の増加に対応するために、より一層サービス内容の普及啓発に努めるなど利用促進を図っていく必要がある。

11. 平成24年度評価結果に対する今後の対応

建物の維持管理については適切に行われている。今後ともサービス内容の普及啓発に努めるなど利用促進を図っていく必要がある。